

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
財務管理論Ⅱ	～218 経営情報学科	3・4年生・後期	2単位	選択	丑山 優	
履修の前提条件	財務管理論Ⅰを履修しておくことが望ましい					
授業概要 (Course Outline)						
<p>財務管理の企業経営の中でどのような役割、機能を持っているのかを解説する。後期においては、具体的には投資、リスク、キャッシュフロー、企業の経済的価値、株主と債権者、NPV法による投資価値の測定などについての解説、計算方法などを、できる限り分かり易く、かつ基本的な理解を主眼として行う。</p>						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					○
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	問題解決力 Problem Solving					
	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					○
市民としての社会的責任 Social Responsibility						
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
<p>講義内容について、財務論特有な専門用語、計算規定などがあるので、授業概要に掲げた項目について基礎的な理解・認識を習得すること。講義が終了した時点で毎回、簡単なレポートで、どのくらい理解したか、理解が出来なかった点は何かをチェックする。</p>						
事前学習の内容	講義する箇所について予め読んでおくこと					
事後学習の内容	講義終了時点のレポート、計算の仕方の復習をすること					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
<p>各章ごとに、簡単な計算例があるので、その数値・条件を変えて各自実際に計算して、時々小テストを行って提出する。</p>						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
<p>オフィスアワーの時間に随時研究室・(学部長室)にて受け付けるが、出来れば前もってメールで予約することが望ましい(会議等が多く入るので)。</p>						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
<p>テキストを補完ないしテキストと関連する事項について資料としてプリントしたものを配布するので、各自保管をしておくこと。 ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。</p>						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	15回の範囲、授業の仕方、成績評価の仕方などをシラバスに従って説明する		
第2回	ファイナンスの体系、ビジネスと社会生活の関係、株式会社の組織構造・機能		
第3回	株式市場、キャッシュフロー計算書とB/S、P/Lとの関係		
第4回	投資とは？、投資家のリスク選好、キャッシュフローの時間価値		
第5回	将来価値、現在価値、それらの計算方法と意義		
第6回	企業の経済的価値、配当と内部留保の形態		
第7回	株式価格とは？		
第8回	株式分割・統合、株価をどのように認識するか？		
第9回	資本コストとは？、株主と債権者の関係		
第10回	財務レバレッジの機能		
第11回	加重資本コスト計算とその意味		
第12回	株主資本利益率とは？、経済的利益とは？		
第13回	投資プロジェクトと、その算定・評価方法		
第14回	資本コストとは？、株主と債権者の関係		
第15回	14回までの講義内容についてのまとめ、質問受付け		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
図解コーポレートファイナンス	森 直哉	創成社	978-4-7944-2478-5
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
現代企業の財務戦略	丑山 優 他	ミネルヴァ書房	
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
毎回の簡単なレポートと、2~3回の小テストおよび定期試験の点数とを総合的に考慮して、最終的な成績評価を行う。			